設置義務化から２年経過

付いてますか？　住宅用火災警報器

　住宅火災での「逃げ遅れ」による死者を減らすため、平成23年６月１日から住宅用火災警報器を設置することが義務付けられました。

　土岐市消防本部が今年１月に実施した「住宅用火災警報器設置状況に関する調査」の結果、設置率は一部設置を含め73.0％でした。昨年６月に実施した調査結果の68.8％は上回ったものの、全国平均の77.５％（平成24年６月時点）と比べて低い状況です。

　火災から大切な家族の命を守るため、まだ住宅用火災警報器を設置していないご家庭は、１日も早く設置しましょう。

付いててよかった！ 警報器「お手柄」事例

▷たばこに火が付いたままベッドでウトウトしてしまったところ、警報音で目が覚めた。

▷鍋に火をかけたままうっかり外出してしまい、中身が焼け焦げて煙が発生し火災警報器が作動。警報音と煙に気付いた隣人が119番通報し、大事に至らなかった。

住宅用火災警報器の設置場所

▷寝室（普段就寝に使う全ての部屋）

▷階段（２階以上に寝室がある場合）

※土岐市では台所への設置は義務ではありませんが、推奨しています。

メンテナンス

　いざという時に警報器がきちんと働くよう、ひもを引いたりボタンを押すなどして、作動点検をしましょう（点検方法は取扱説明書をご覧ください）。

問　消防本部（☎53 0123）

ご存じですか？

あなたの町の“母子保健推進員”

　母子保健推進員は、ご家庭と保健センターのパイプ役として活動をしています。赤ちゃんが生まれたご家庭へ電話や訪問をし、乳幼児健診の案内などを行います。

　推進員さんは、次の皆さんです。〈敬称略〉

土岐津町　足立礼子、稲垣廣美、安藤惠子、石原恵子、高橋雅美、七澤千鶴子、黒田裕子、加納幸美、奥村久美子

下石町　石川房子、林律子、加藤千恵子、松山道代、林智子、佐橋佐知子、近藤和子、安藤はるゑ

妻木町　各務富子、加藤初美、熊谷静恵、森重代、山田美津江、荒谷はるひ、加藤泰子、久米祐子

鶴里町　大島珠美、伊藤美智子

曽木町　岡島幸代、中島照枝

駄知町　服部純子、加藤美和子、谷崎美雪、加藤つじ江、上田八重子、正村緑、知崎清代香、林記子

肥田町　稲垣香代子、岩見文、中村奈津代、水野千保

泉町　種子島みゆき、田中栄美、加藤京子、田中裕子、小島里美、近崎奈保子、林美づ与、和田紀子、加藤千恵子、加藤真寿子、加藤せつ子、熊澤とみえ

問　保健センター（☎55 2010）